



開園30周年

にじのはし幼稚園 園だより



令和8年5月号
港区立にじのはし幼稚園
園長 飯田 美弥

新年度が始まり早くも一か月がたとうとしています。にじっこガーデンには、PTAのガーデニング係さんが植えてくれている花々がきれいに咲いています。そして、木々の新緑が気持ちのよい風を通して来ています。園庭では、こいのぼりが悠々と空を泳ぎ、新しい学年での生活に緊張している子どもたちの心をほぐしてくれています。



3歳児ことり組は少しずつ園に慣れ、自分を出せるようになってきました。保育室では、自分が好きな場や遊具を選び、電車のおもちゃを動かしたり、お家ごっこをしたり、粘土や塗り絵などをしたりしています。園庭では、ダンゴムシに興味をもち、探している姿が見られます。みんなでする踊りや手遊びも大好きです。先生の真似をして、同じように体を動かすことを楽しんでいます。

4歳児かもめ組は、ネコのお家やわたあめのお店などの場を作り、そこを拠点に出かけたり、遊びに必要なものを作ったりしています。園庭では先生や友達と一緒に虫を捕まえたりよく見たりしながら遊ぶ姿もありました。昨年度から親しく関わっているいるか組の遊びの様子をよく見ている子もいました。

5歳児いるか組は、大型積木の安全な使い方をみんなで確認して、使い始めました。在宅サービスセンター訪問の帰りに海で水上バスを見た経験を、遊びに活かしていました。誕生会の司会も、同じグループの友達と相談しながら取り組んでいました。ことり組の様子が気になって保育室を見に行く子もいました。自分たちの遊びや生活の中で、自分たちがやりたいことをどうしたらできるのか、考えている姿が見られます。



にじのはし幼稚園は『社会に開かれた教育課程』を推進します。



- (1)日本の伝統文化や他国の文化に触れ、国際理解につながる経験を充実させます。
- (2)教材や行事を工夫し、心動く体験へとつなげ、遊びや生活を通した豊かな学びを保障します。
- (4)健康な生活リズムと習慣、基本的な生活行動が身に付くようにします。

(幼稚園経営計画 今年度の主な取組 より)

幼稚園では、年間を通して様々な行事があります。4月27日に行った親子なかよしデーでは、シーラリーを行い、レインボー公園の身近な自然に親子で触れることができました。なじみのある公園も違った視点で見ると、まだまだ知らない木や草花があることに気付かされたのではないのでしょうか。朝からの雨で外での活動は別日に改めてかと思っておりましたが、お家の方が集まる前に雨が上がり、親子で公園を散策することができてよかったです。お弁当の準備等ご協力いただきありがとうございました。季節の行事では、5月にはこどもの日の集いがあります。その日に向けて学年ごとにこいのぼりをつくったり、こどもの日の由来を聞いたりします。日本の文化に触れることは、国際理解の意識の芽生えを培うことにつながります。また、学年ごとに個人やグループでこいのぼりをつくる時には、教師が教材研究をし、経験させたい内容や、つくった後に遊ぶことまでを考えて、材料を選んでいきます。このように、幼稚園では一つの行事の中にも様々な経験ができるように計画して進めており、3年間の教育課程の中で、経験させたい内容が身に付くようにしています。日々の遊びや生活の積み重ねが大切であることをご理解いただくと幸いです。